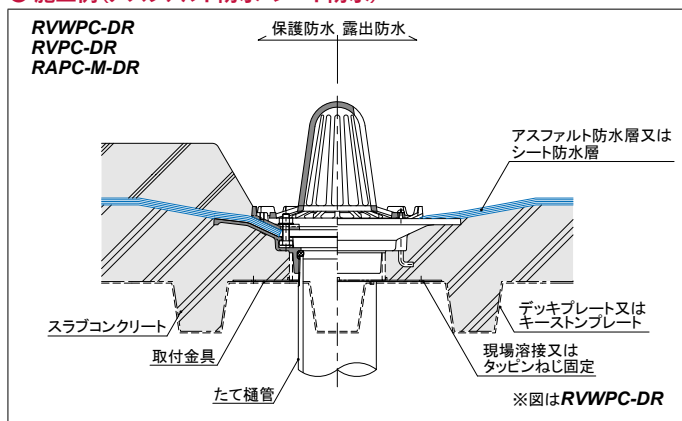
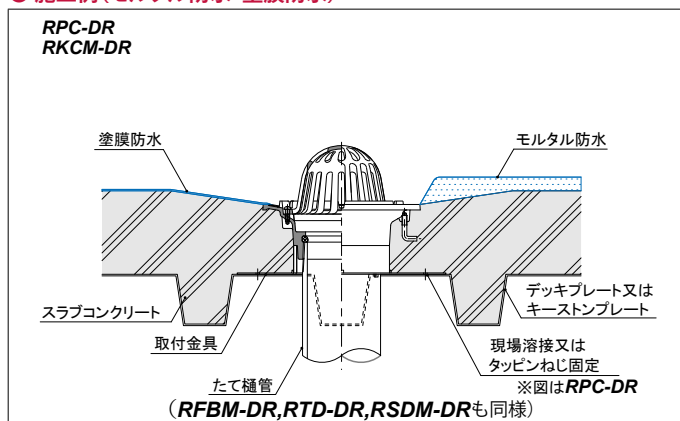


● 施工例 (アスファルト防水・シート防水)

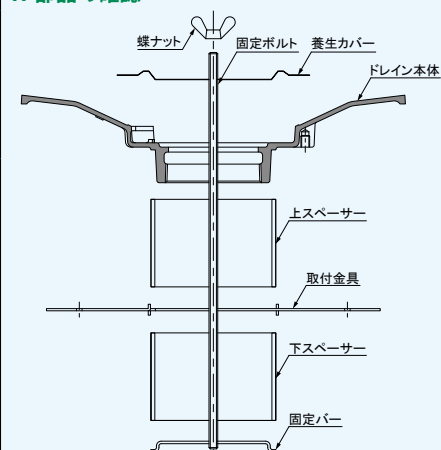


● 施工例 (モルタル防水・塗膜防水)



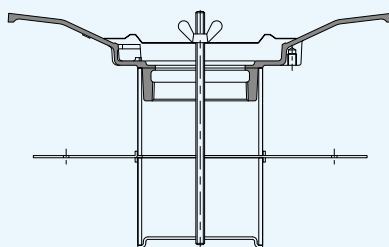
● 施工手順例

1. 部品の確認



2. 部品の組立て

固定バーに固定ボルトをねじ込みます。これに
①下スペーサー ②取付金具 ③上スペーサー
④ドレイン本体 ⑤養生カバー※1
の順で重ね、最後に蝶ナットを締め、組立てます。



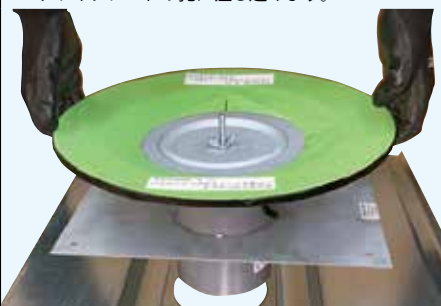
3. 取付位置の決定・孔開け

デッキプレートの上のドレイン取付位置に、付属の
取付金具に表示してある孔開け寸法にしたがって
ケガキを行います。
ケガキ線に沿ってデッキプレートを溶断し、
孔開けを行います。



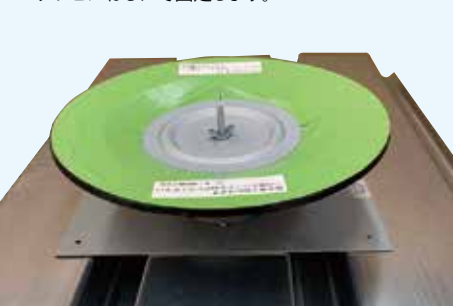
4. ドレインのセット

組立てたドレイン本体と取付金具を
デッキプレートの孔に差し込みます。



5. 固定

デッキプレートと取付金具を溶接または
タッピンねじにて固定します。



※1
RT-DRシリーズ、RSM-DRシリーズ使用時は、
⑤養生カバーが固定バーに変わります



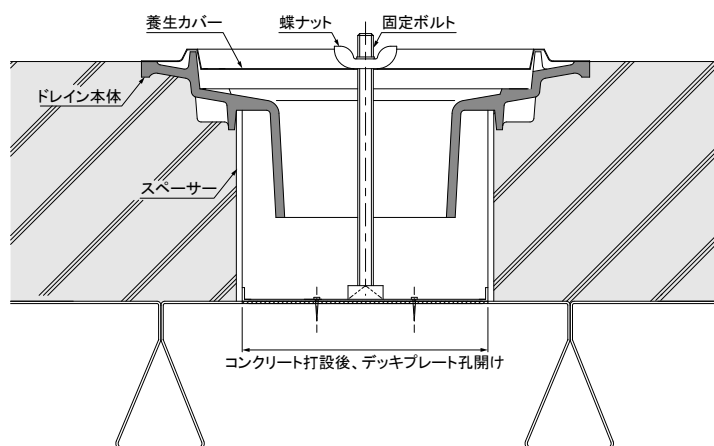
注意)

デッキプレートの溶断孔開け部分と下スペーサーの
周囲のすき間はガムテープ等でふさいだ後
コンクリート打設を行ってください。

デッキプレートの孔開け寸法

孔開け寸法は取付金具に表示してあります。

● フラットデッキにコンクリート打設後、孔を開ける場合の例



フラットデッキに後から孔を開ける場合は、デッキプレート用
取付金具の代わりに、K1座金をご使用ください。
また、K1座金をご使用の際には、最低スラブ厚は各機種ページの
H1寸法の数値をご参照ください。